



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場会社名 平安レイサービス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2344 URL http://www.heian-group.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相馬 秀行
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 山田 朗弘 (TEL) 0463-34-2771
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,225	△14.5	674	△47.6	776	△43.5	536	△41.0
2020年3月期第3四半期	7,283	△1.0	1,285	△7.4	1,375	△7.3	909	△8.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 538百万円(△40.7%) 2020年3月期第3四半期 907百万円(△8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	40.87	—
2020年3月期第3四半期	69.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	33,611	19,550	58.2
2020年3月期	34,125	19,432	56.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 19,550百万円 2020年3月期 19,432百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	14.00	27.00
2021年3月期	—	13.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,523	△13.0	832	△52.7	1,020	△45.6	660	△43.3	50.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は2021年1月15日付で827,200株の自己株式を取得しております。1株当たり当期純利益については、発表日現在の期中平均株式数の予想により算出しております。自己株式の取得の詳細は、添付資料9ページ(重要な後発事象)をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	14,667,000株	2020年3月期	14,667,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,533,005株	2020年3月期	1,533,005株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	13,133,995株	2020年3月期3Q	13,133,995株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
(1) 役員の変動	10
(2) その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済の概況は、景気は新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」とする）の影響により、依然として厳しい状況にありますが持ち直しの動きがみられ、感染拡大の防止策を講じるなかで各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、感染拡大による下振れリスクに十分注意する必要がありますがありました。

このような環境下におきまして、当社グループは以前よりウイルス・食中毒対策に使用していた高濃度オゾン発生装置や、感染症対策で追加導入したオゾン式空気清浄機を定期的に稼働し空間除菌に努め、サーモグラフィー及び非接触型体温計、フェイスシールドや卓上シールドを各施設に配備、感染症対策のオペレーションを確立し安心・安全を徹底いたしました。その上で周辺売上増強、新商品・新サービスによる収益源の確保をするとともに、コスト改善による利益率維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

① 冠婚事業

当事業では、前連結会計年度末からのコロナ禍による自粛傾向により、婚礼の延期やキャンセル及び宴会のキャンセルが増加する状況にありました。

その中で、来館が難しい状況下においても当社施設の特徴や各種オリジナル商品に触れる機会を作るべく、来館さながらに商品や施設を案内する「オンライン相談」を実施、またフォトウェディング専用の商品と窓口となるサイトを設置し、SNSを活用した露出強化を行い新規顧客誘引に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結会計期間において婚礼施行組数及び売上高は前年同期に比べ増加となりましたが、当第3四半期連結累計期間において婚礼施行組数は減少となり、売上高は134百万円（前年同期比49.6%減少）、営業損失は30百万円（前年同期は17百万円の営業利益）となりました。

② 葬祭事業

当事業では、中小規模にも対応可能な葬祭施設として2020年10月に「湘和会堂本鶴沼」、2020年12月に「湘和会堂相模原」、建物貸切型の葬祭施設として2020年12月に「湘和会館木曾」を開業いたしました。

また、ご家族のご安置ニーズに対応するべく故人にゆったりと寄り添える貸切型の安置室「貴殯室」の新設を2020年11月に「湘和礼殯館由比ガ浜」において実施いたしました。

さらに、故人を生花で囲んで送る「花園」や思い出の品々で人柄を表現する「追悼壇」、オブジェや装飾と生花を融合させた「追悼生花祭壇」、あらゆる音楽ソースを忠実に再現する「オリジナル大型スピーカー」等、社内製作によるオリジナル商品を通じて、ご家族の方々の想いを形にする提案を行ってまいりました。

その結果、当社主要エリアにおける死亡人口増減率が前年同期に比べ上昇する中、シェア率は上昇し、施行件数は増加となりました。さらに前連結会計年度に連結子会社となった「さがみライフサービス株式会社」も施行件数に加わり寄与いたしました。しかしながら、コロナ禍による自粛傾向が続き通夜施行及び会食利用の減少、会葬者数の大幅な減少等の影響により、葬祭一件単価は減少し、売上高は5,259百万円（前年同期比15.0%減少）、営業利益は1,260百万円（前年同期比29.9%減少）となりました。

③ 互助会事業

当事業では、葬祭の会員施行件数は前年を上回ったものの、感染症の影響による葬祭一件単価減少により、売上高は132百万円（前年同期比21.5%減少）、営業利益は60百万円（前年同期比29.3%減少）となりました。

④ 介護事業

当事業では、待機者管理によりグループホームの稼働率を改善させたほか、看護師の確保ができたことから訪問看護サービスの新規顧客獲得に貢献しました。

その結果、2020年4月に発出された緊急事態宣言による売上減少を補い、売上高は821百万円（前年同期比0.02%増加）、営業利益は32百万円（前年同期比22.8%増加）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,225百万円（前年同期比14.5%減少）、営業利益は674百万円（前年同期比47.6%減少）、経常利益は776百万円（前年同期比43.5%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は536百万円（前年同期比41.0%減少）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して513百万円の減少となりました。流動資産では、現金及び預金が有形固定資産の取得等により808百万円減少しました。固定資産では、新規店舗開発に伴う土地及び建物の取得等により有形固定資産が848百万円増加しております。

負債合計は、前連結会計年度末に比較して631百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が329百万円減少しました。固定負債では、前払式特定取引前受金が237百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して117百万円の増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月7日に公表いたしました通期の業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,658,595	9,850,061
売掛金	227,394	220,948
有価証券	—	30,027
商品及び製品	45,828	45,311
原材料及び貯蔵品	103,350	105,366
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	11,492	4,020
その他	108,562	200,562
貸倒引当金	△3,316	△3,280
流動資産合計	11,151,906	10,453,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,423,796	5,066,594
機械装置及び運搬具（純額）	92,866	104,854
工具、器具及び備品（純額）	147,614	160,042
土地	8,686,631	8,998,839
その他	143,650	12,434
有形固定資産合計	13,494,559	14,342,764
無形固定資産	30,322	27,267
投資その他の資産		
投資有価証券	141,821	114,254
長期貸付金	10,000	10,000
関係会社長期貸付金	220,862	221,583
繰延税金資産	412,494	343,349
供託金	6,854,500	6,326,000
破産更生債権等	139,206	—
その他	1,915,589	1,879,973
貸倒引当金	△245,889	△106,701
投資その他の資産合計	9,448,586	8,788,459
固定資産合計	22,973,468	23,158,490
資産合計	34,125,375	33,611,507

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	165,444	181,247
未払法人税等	431,004	101,637
掛金解約手数料戻し損失引当金	3,331	2,886
その他	740,712	673,234
流動負債合計	1,340,492	959,005
固定負債		
繰延税金負債	24,942	17,219
役員退職慰労引当金	83,912	83,912
退職給付に係る負債	169,640	163,772
資産除去債務	134,803	138,499
前払式特定取引前受金	12,762,966	12,525,816
その他	176,070	173,205
固定負債合計	13,352,336	13,102,426
負債合計	14,692,829	14,061,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	16,481,186	16,597,012
自己株式	△670,502	△670,502
株主資本合計	19,434,595	19,550,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,049	△344
その他の包括利益累計額合計	△2,049	△344
純資産合計	19,432,545	19,550,076
負債純資産合計	34,125,375	33,611,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	7,283,786	6,225,981
売上原価	5,009,951	4,566,383
売上総利益	2,273,835	1,659,598
販売費及び一般管理費	988,115	985,567
営業利益	1,285,720	674,030
営業外収益		
受取利息	2,075	2,908
受取配当金	930	763
掛金解約手数料	15,243	13,168
受取家賃	32,771	29,725
有価証券売却益	3,036	—
その他	43,151	62,959
営業外収益合計	97,209	109,525
営業外費用		
供託委託手数料	224	225
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	1,448	1,545
保険解約損	132	308
減価償却費	4,968	4,498
その他	313	297
営業外費用合計	7,087	6,876
経常利益	1,375,842	776,680
特別損失		
固定資産売却損	16,700	—
特別損失合計	16,700	—
税金等調整前四半期純利益	1,359,142	776,680
法人税、住民税及び事業税	416,608	220,198
法人税等調整額	32,761	19,726
法人税等合計	449,370	239,924
四半期純利益	909,772	536,755
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	909,772	536,755

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	909,772	536,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,838	1,704
その他の包括利益合計	△1,838	1,704
四半期包括利益	907,933	538,460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	907,933	538,460
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	267,606	6,191,163	37	821,730	7,280,538	3,248	7,283,786
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	169,022	—	169,022	—	169,022
計	267,606	6,191,163	169,060	821,730	7,449,560	3,248	7,452,809
セグメント利益	17,851	1,797,153	85,728	26,679	1,927,413	945	1,928,358

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,927,413
「その他」の区分の利益	945
全社費用(注)	△642,638
四半期連結損益計算書の営業利益	1,285,720

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	134,954	5,259,761	—	821,910	6,216,627	9,354	6,225,981
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	132,699	—	132,699	—	132,699
計	134,954	5,259,761	132,699	821,910	6,349,326	9,354	6,358,681
セグメント利益又は損失(△)	△30,764	1,260,294	60,648	32,771	1,322,949	682	1,323,631

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,322,949
「その他」の区分の利益	682
全社費用(注)	△649,600
四半期連結損益計算書の営業利益	674,030

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は2021年1月14日、会社法第370条(取締役会の決議に替わる書面決議)により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、次の通り実行いたしました。

取得の内容

- (1) 取得した株式の種類 : 当社普通株式
- (2) 取得した株式の総数 : 827,200株
- (3) 株式の取得の総額 : 713,046,400円
- (4) 取得日 : 2021年1月15日
- (5) 取得方法 : 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付け

3. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動(2020年10月1日付)

退任取締役 桑原信吾

(2) その他

該当事項はありません。